



園だより



こども未来局
保育・子育て推進部

令和7年 10月1日
下小田中保育園

暑さが落ち着き、園庭やテラスでの戸外遊びを楽しめる季節になりました。3・4・5歳児の子どもたちはうんどう遊びの会の練習や虫探し、0・1・2歳児の子どもたちは戸外での探索活動を楽しんでいます。

今月は、秋の自然に触れて遊び、様々な発見を楽しむ一か月にしたいと思います。



1日(水) うんどう遊びの会(3歳児)

総練習(1回目)

2日(木) うんどう遊びの会(4・5歳児)

総練習(1回目)

園医健診(2歳児)

8日(水) うんどう遊びの会(3・4・5歳児)

総練習(2回目)

11日(土) うんどう遊びの会(3・4・5歳児)

22日(水) ひまわり組(5歳児) 遠足

28日(火) すみれ組(3歳児) 遠足

30日(木) ばら組(4歳児) 遠足



※詳しくは各クラスのおたよりでお知らせします

25日(土) ソラスト大戸保育園運動会(園庭で開催)

雨天11月1日(土)

うんどう遊びの会について

開催日 10月11日(土)

雨天時 10月18日(土)

また雨の場合→21日(火)

※当日の午前中は、布団カバーの交換は
ご遠慮いただきますようご協力お願い
いたします。

今月の子育て支援事業

7日(火) 親子でランチ

23日(木) 親子でランチ

29日(水) あそびの広場

園庭開放・交流保育も
行っています。



園長コラム

「なぞのたまごが教えてくれたこと」



10月になり、暑さの中にも秋の爽やかな風を感じるようになりました。2回目のコラムをお届けします。日々の子どもたちの何気ない姿から、子ども時代の素晴らしさを、かつて子どもだった皆さんに少しでもお伝えできればと思います。

ある日のことです。普段は事務室に来ない3歳児の3人が、目をまんまるくして「えんちょうせんせいきてー！たまごがおおきくなってるの」と声をかけてきました。慌ててついて行くと、先日たんぼぼルームに現れた『なぞのたまご』が確かに大きくなっているのです。「なんだろうね。たしかにまえよりもおおきくなっているよね」と私が言うと、「なにかうまれるかもしれない」「うん、なんだろう」と子どもたち。このニュースはすぐに4歳児や5歳児にも伝わり、あっという間に人だかりができました。「えー？なにになに？」「ひびがはいってきたんじゃない？」と、子どもたちは口々に盛り上がります。そこへ5歳児がやってきて「これはなにでできてるんだろう？かみねんどかな？」と言。ポカンとする3歳児。確かに紙粘土かもしれませんが、やっぱり『たまご』だと信じる4歳児。廃材制作に夢中な5歳児は、素材そのものへの興味を膨らませていました。

現実と想像の世界を行ったり来たりしながら『たまご』を見つめる子どもたち。その姿に子ども時代ならではの豊かさを感じました。こうした経験が、やがて心の土台を育んでいくのだと思います。

さあ、昔、子どもだった皆さんはこのエピソードをどう感じられますでしょうか？